



今年のNHK高専ロボコン

都立産業技術高専

ものづくり工学科 吉田喜一

私はNHK高専ロボコンの競技委員会専門委員を仰せつかっております。森政弘先生（ロボコンを発明した東工大名誉教授）、NHK、NHKエンタープライズと高専関係者の1人として参加しています。ロボコンのルールを作ったり、試合の時にインカムを使って、審判に色々指示し勝敗判定する仕事をします。

今年のテーマは「ROBO-EVOLUTION 生命大進化」です。今回のロボコンは「歩行」に挑戦します。競技の間に、ロボットが多足歩行から2足歩行に変身します。

競技は3つの課題で構成されます。最初は「多足歩行の障害物レース」、動物の4本足や昆虫の6本足など生物に見立てたロボットが4.5mのフィールドを歩きます。待ち受ける障害は、パイロンを1周する「大回転」と、

幅50cm X高さ20cmの「山越え」、続いて、20秒間の「変身パフォーマンス」、多足から2足へ、ロボットが華麗に変身する過程を、オリジナルのパフォーマンスで披露します。アイデアと遊び心で、会場を魅了してもらいます。そして最後が「2足歩行」、技術を凝らした歩行で3.5m先のゴールを目指します。競技時間は3分間、全長10mのコースで2チームが対戦し、タイムを競います。

出場するロボットは、各チーム1台、全国大会への出場の鍵を握るのはスピードだけではなく、生物や地域を表したロボットのデザインや、変身パフォーマンスなどロボットのオリジナリティーです。「歩き」「踊り」「変身する」！ロボット工学の最先端に高専学生のアイデアと技術、遊び心をご覧ください。

地区大会は10月12日（日）長岡市民体育館、全国大会は11月23日（日）両国国技館です。年末・年始にNHKで放映されます。どんなマシーンが製作されるかご期待ください。

都立産業技術高専

ものづくり工学科

TEL 3801-0145

FAX 3801-9898

EMAIL : kyoshida@kouku-k.ac.jp



眼鏡のふるさと・福井を訪ねて②

今回は、本紙第74号でご案内しました、眼鏡修理の専門工場「鈴木眼鏡工業（株）」見学記です。

ここでは、全国の眼鏡店から毎日送られてくる壊れた眼鏡を、一つ一つ修理しています。工場は、北陸自動車道・鯖江インター至近の、こざっぱりした二階建てです。建物内では、事務担当の方や職人さんが、グループ毎の部屋で作業をしています。

断裂した金属製の枠や、鼻あての部分が取れてしまった枠は、ロウ付けという方法でつなぎ合わせます。高温の炎を発するバーナーを、職人さんは鮮やかな手さばきで操り、手際よく修理が行われています。

プラスチック枠の修理も行われています。割れてしまっていて、一見「え？修理できるの？」というような状態でも、職人さんの腕にかかれば、添え木をしたり削ったり磨いたり、あらゆる手立てを施して見事に使える状態に再生されます。

二階の部屋では、女性の職人さんが七宝の再生を手がけています。婦人用

の枠に見られる、カラフルな七宝の装飾を、色やラメの調合からこだわって、依頼者の要望通りに仕上げられています。

近年、輸入品を中心に安価な眼鏡枠が増えており、壊れたら新しい眼鏡に買い換えることが一般的です。眼鏡店の中には、修理を提案せずに買い替えるのみを勧める所もあるようです。

けれども、高級な眼鏡枠や、今では手に入らない愛着のある枠、形見の枠などを、大切に長く使いたいという場合もあることでしょう。良質の枠は、職人の手による修理を施せば、相当蘇るといふことを実感した見学でした。

なお、当店は鈴木眼鏡工業の提携店です。お気に入りの眼鏡枠の修理のことは、お気軽にご相談下さい。

【消費生活アドバイザー】

佐藤 祐一郎



◆メガネのサトウ◆
南千住5丁目43の13【コッソコッソ】
TEL 03(3806)4930

★営業時間のご案内★
平日・土曜：AM 10時～PM 7時30分
日曜・祝日：AM 11時～PM 6時30分

◎7月31日、8月6、13、16日は休業日でございます。

◎旧盆期間は、連休させて頂きます。是非、お早めにご用命下さい。また、帰省・旅行のおでかけ前には、異常がなくてもメガネの点検・調整をお申し付け下さい。喜んでお承り致します。